

令和6年度
事業計画

社会福祉法人 英寿会

理 念

私たちは、利用者さんの命と尊厳を守り、一人ひとりが楽しいと感じる暮らしと、健康で生きがいをもって日々の生活ができるようにサポートします。「安心・安全・地域と共に」をスローガンに、利用者さんの笑顔と満足を求めて、質の高いサービスを提供するとともに、地域全体の福祉の向上に貢献します。

運営方針

1 人権の尊重

・私たちは、利用者さんの人権を尊重し、一人ひとりがかげがえのない存在として尊び大切にします。

2 サービスの質の向上

・私たちは、利用者さんの立場に立ち、安定した良質なサービスを適切に提供します。

3 安心・安全な生活環境の整備

・私たちは、利用者さんのプライバシーが確保され、安心・安全で衛生的かつ快適な環境を整備します。

4 地域とともに歩む事業運営

・私たちは、地域の皆様とのふれあいを大切にし、親しまれ、愛される施設運営を目指します。

5 人材の育成

・私たちは、専門家としての自覚を持ち、創造力と向上心を発揮する職員を育成し、職員相互の信頼と協力体制の確立を図ります。

6 コンプライアンスの徹底

・私たちは、法令を遵守し、公共的・公益的かつ信頼性の高い経営に努め、社会と地域に信頼される法人であり続けます。

7 経営の安定化

・私たちは、安定的な財務基盤を確立し、安定したサービスの提供を継続します。

8 活力ある職場づくり

・私たちは、働きがいのある活力あふれる職場環境づくり・組織づくりを目指します。

中・長期計画

令和3年度～令和7年度（2021年度～2025年度）を指すものとする。

1 経営組織のガバナンス強化を図るため、適正な計算書類等の作成を含む財務会計内部管理体制の充実強化や各種規程の不断の整備を図るとともに、理事会及び評議員会などの円滑な運営による透明性の向上に努めます。

2 人財の確保・次世代の育成及び定着、高齢者や子育て世代などのワークライフバランスや多様な働き方への環境を整えます。第三者評価の受審により、サービスの質及び組織全体の質の向上に努め、また、一般事業主行動計画の策定など女性活躍の取組を実施し、えるぼし認定の取得、きょうと福祉人材育成認証制度上位認証の取得など魅力的な職場づくりを推進します。

3 建物設備の老朽化に伴い、施設改修計画に沿った設備の更新など保守・管理を実施し、経営基盤の充実強化、安定した各種事業運営を実施します。

4 持続可能な事業の継続のためのBCP（事業継続計画）を策定し、訓練の実施など平時から非常時の備えを万全に整え、安心の事業運営を推進します。

5 地域との繋がりを深め、持続可能な開発目標であるSDGsの取組や地域福祉活動を推進し、福祉拠点としての役割を担い続け、地域福祉の充実に貢献します。

（地域における公益的な取組の推進）

6 認知症への理解、対応力の向上、協力病院・歯科医院及び嘱託医との緊密な連携による積極的な看取り介護の取組など医療との連携をさらに強化し、住み慣れた場所で暮らし続けることのできる支援を推進し、利用者や家族から選ばれる施設となります。

令和6年度 事業計画重点項目

1 人財の確保・育成・定着のための環境整備

- ・人事考課制度の再構築やより一層の可視化を図り、自らの専門性を発揮できる人財を計画的に育成し、適正な職員配置を推進します。又、職員育成面談を定期的に複数回実施するなどメンタルサポート体制の強化を推進します。
- ・法人内外の研修の活用や専門的知識、技術習得の機会を確保し、職員のスキルアップを図り、やりがいを高めるなど離職防止に取り組みます。
- ・介護職員の人財確保活動を継続し、介護助手の採用など介護職の専門性向上や訪問介護員の安定した採用を行います。

2 安心、安全な利用者サービスの提供

- ・利用者個人の人権や尊厳を尊重し、施設内虐待の防止、虐待を発生させない体制・風土づくりを行います。又、利用者本位のより良いケアの実現を目指すために、職員一人ひとりが専門性を高め、個人単位ではなくチームとしての連携を図り、チームケアを推進します。すべての利用者の健康的な生活を確保し、質の高い福祉サービスを推進することを目指します。
- ・第三者評価事業の計画的な受診及び同事業の自己評価を活用した内部監査を実施し、透明性の確保や質の高いサービス、魅力的な職場環境づくりを推進します。
- ・介護ロボットなど積極的なICT導入により、介護負担軽減や事務処理の効率化を図ることで、利用者の直接的な支援を充実させ、更なる満足度の高い良質かつ安全なサービスを提供します。

3 危機管理システムの強化充実

- ・新興感染症などの発生時などに備え、野幌病院との連携強化をより一層深め利用者や職員、その家族の健康を守ります。
- ・各種リスクマネジメント対策の強化や災害時や感染症発生時における事業継続計画（BCP）をもとに自然災害や火災などを想定した訓練実施などの備えを充実します。又、自治会などと協同し、災害対応（自主避難誘導など）能力の向上を図り、地域の防災活動に取り組みます。
- ・職員の就業環境を害するハラスメントを防止するために、職員に対する研修や相談窓口などの周知を図り、利用者や職員の健全な環境の構築を推進します。

4 事業経営の安定化、ガバナンスの確立・強化

- ・介護保険報酬における各種加算算定など適正な収入を確保し、安定的な財務基盤を確立するため、法人会議などにおいて、目標達成及び利用者増加に向けた取り組みを強化します。
- ・建物設備の老朽化や将来的な大規模改修に備え、SDGsの観点から環境への配慮を含む施設改修計画の作成など事業を継続的に実施する取組の強化を図ります。
- ・社会的ルールを遵守し、十分な説明責任を果たすため、各種規程の見直しを行い、持続可能な公正かつ適正な運営を可能とする組織統治（ガバナンス）を推進します。
- ・財務会計に関する内部統制の向上を図るため、税理士など専門家による支援を受け、内部監査を定期的実施するなどガバナンス強化に努め、会計基準に準拠した正確な会計処理と予算実績管理を遂行します。
- ・事業計画の進捗状況や各事業における収支分析結果の見える化を図り、適切な運営に取り組みます。
- ・ホームページの内容充実など積極的に情報を発信（アウトプット）し、広報活動の推進および経営の透明性を確保します。

令和6年度 介護事業計画

【実施方針】

利用者一人一人に寄り添うケアを行うことで思いを共有し、利用者が安心して、心豊かに生活できる居場所づくりを推進します。また、自立支援や重度化防止など科学的介護の取組を通じて、ケアの標準化を目指します。

【重点項目】

(1) 稼働率の向上及び増収

- ・目標稼働率98%達成のため、常に入所優先順位を確定し、空床発生前に家族への入所意向の確認を行い、事前面接などを行うことで、空床期間の短縮を図ります。
- ・介護、看護、協力医療機関及び協力歯科医院との連携を図り、口腔内の清潔を保つことや口腔ケアの技術向上を図ることで、誤嚥性肺炎のリスクを軽減し、入院者数を減らし減収幅を抑えます。
- ・リハビリの強化を図り、生活機能向上連携加算の算定継続および内容の充実に繋げ、増収を図ります。

(2) 利用者の立場に立ち、思いを共有できるケアの充実

- ・利用者個々のニーズに対応するために、趣味や生活歴を活かした歌や創作活動などの個別ケアの充実を図ります。
- ・その人らしく生きるということに重点を置き、認知症に係る研修の参加や内部研修として事例検討を行うなど認知症の理解を深め、対応力を高めることで、認知症ケアの充実を図ります。
- ・利用者の尊厳を尊重したケアに努め、身体拘束廃止・虐待防止委員会（毎月）を開催し、身体拘束・虐待ゼロに取り組みます。
- ・栄養やリハビリテーションの支援などエビデンスに基づいた科学的介護を実施し、自立支援や重度化防止などに取り組みます。

(3) 職員研修の充実

- ・外部研修への積極的な参加と振り返りを行い、職員の資質の向上を図ります。
- ・各委員会（事故防止・摂食嚥下委員会、身体拘束廃止・虐待防止委員会、感染対策・褥瘡防止委員会、行事・クラブ活動委員会など）による研修会や勉強会、内部研修（研修企画委員会の企画やオンラインツールの活用など）を毎月開催し、職員自らが学び向上を目指すことを推進します。

(4) 防災対策の推進

- ・災害発生時に利用者や職員の安全を確保するとともに、事業を継続的に実施するためのBCPをもとに訓練を実施し、非常時の備えを万全にします。
- ・地元自治会や関係機関との連携を強化し、地震・火事・水害等を想定した防災訓練や消防設備器具などの自主点検を定期的実施します。

(5) 職員の育成のための環境整備

- ・新任職員、マナー研修やその他中堅・指導職など階層別研修も含め、研修計画を作成し、実行することで成長できる人材育成に努めます。
- ・人材育成面談を年2回以上行い、目標設定および達成状況の確認や自己啓発への援助を行います。
- ・マニュアルの見直しなど介護技術の基本を見つめ直す機会とするなど介護技術の標準化やOJTなど指導技術の向上に努めます。

(6) 健康管理ケアの充実および感染症対策の強化

- ・看護職員と介護職員が連携し、日常的な健康管理や運動、個別及び集団での機能訓練などを行い、生活動作などの維持向上に努めます。
- ・感染症について、感染症版BCPやマニュアルの徹底、見直しを随時行うことで、予防に努め発生時には臨時に対策委員会を開催し、拡大防止に努めます。又、発生時のスムーズな職員確保のため、発生を想定した他部署応援体制のシュミレーションの実施など施設全体で感染症対策の強化を図ります。
- ・誤嚥性肺炎のリスクを減らすため、口腔内の清潔を保ちます。又、口腔ケア技術向上のための研修を実施します。
- ・協力医療機関との連携会議を毎月開催することで、現状把握や情報の共有など介護・医療の連携を深めます。

(7) 個別の「食」の充実

- ・季節感のある行事食、旬や地元の食材を使い、栄養バランスよく色彩豊かな心が和むような食事の提供を行うとともに、摂食・嚥下障害の方の経口維持を促進するなど、利用者の栄養状態や疾病の改善及び個々の嗜好に寄り添う

食生活の向上を図ります。

- ・ 検討会議を開催し、経口維持計画など多職種との連携協力を図りながら、栄養ケアを推進します。

【数値目標】

かつこうの杜

令和3年度（実績）	令和4年度（実績）	令和5年度（実績）	令和6年度目標数値
95.7%	89.4%	90.8%	98%
10,130人	9,464人	9,642人	10,373人

ショートステイクまげら

令和3年度（実績）	令和4年度（実績）	令和5年度（実績）	令和6年度目標数値
76.0%	68.1%	67.6%	80%
2,770人	2,486人	2,474人	2,920人

えぞりすの杜

令和3年度（実績）	令和4年度（実績）	令和5年度（実績）	令和6年度目標数値
93.3%	95.0%	89.3%	98%
17,026人	17,340人	16,347人	17,885人

【年間行事計画】

月	行 事	月	行 事
4月	お花見（屋外散策） おやつ作り	10月	おやつ作り 屋外散策、外出行事
5月	菖蒲湯、おやつ作り 春の遠足、屋外散策	11月	おやつ作り
6月	屋外散策、外出行事 おやつ作り	12月	クリスマス会 ゆず湯、おやつ作り
7月	七夕会、おやつ作り 屋外散策、外出行事	1月	お正月遊び、おやつ作り
8月	夏祭り、おやつ作り	2月	節分お楽しみ会 おやつ作り
9月	敬老会、おやつ作り 屋外散策、外出行事	3月	ひな祭り、おやつ作り

会議・委員会・研修関連（全事業所分）

【会議】

会議名	頻度	内容
かっこの杜運営推進会議	1回／2ヶ月	入所者に関する事項の報告・協議
法人会議	1回／月	経営や運営に関する関係法令の動向、協議・企画
保育会議	1回／月	保育に関する報告・協議

【委員会】

委員会名	頻度	内容
事故防止・摂食嚥下委員会	1回／月	事故やヒヤリハットの再発防止策検討、摂食嚥下に関する研修
感染対策・褥瘡防止委員会	1回／月	感染・褥瘡予防策・対応策の検討、研修
身体的拘束廃止・虐待防止委員会	1回／月	高齢者虐待、身体的拘束の防止対応策の検討、 研修、法人全体での共有
行事・クラブ活動委員会	1回／月	施設での行事及びクラブ活動の立案、実施

令和6年度 保育事業計画

【実施方針】

一人ひとりの子供の成長発達を見極め、信頼と安心感を持って貰える保育を目指します。

【保育理念】

子供一人ひとりの人権や個性・主体性を尊重した保育を基本とし、子供の最善の利益のために、豊かな心と身体を育むゆったりとした保育に努めます。

【運営方針】

保護者・地域と連携しながら、「生きる力」と「情緒の安定」を育んでいきます。

【保育目標】

1. みんなとなかよくあそべる子
2. ほほ笑んであいさつのできる子
3. 創造力のある子

【具体的な取り組み】

- ・園での日常活動を保護者の方に知ってもらえる場を設けます。
- ・3施設での交流保育を模索します。
- ・3歳以降の保育園、幼稚園と連携し、円滑に子供が転園出来るよう支援していきます。
- ・3施設合同で職員研修を実施し、普段接しない保育士同士交流を図り、情報交換や相談の場とし互いに刺激し合い保育力向上を目指します。

【数値目標】

	ふくろうの森	ぞうさんハウス	あかとんぼの森
園児定員	19名	15名	15名
稼働率	98.5%	98.5%	98.5%